

Program

Orazio Vecchi (1550~1605)

Fantasia

Pietro Lippi (1575~1630)

Canzon Terza “La Conta”

Girolamo Frescobaldi (1583~1643)

Ricercare 4 sopra mi, re, fa, mi

Antonio Politano (1969~)

Natura morta con uccelli vivi  
etc.

“ラ・ルベルティーナ” リコーダーアンサンブル  
第9回演奏会

「合奏の森」

Selva di varia ricreazione

リコーダー:

浅井 愛 大塚照道 川端りさ 桐畑奈央 高橋明日香 田中せい子  
ダニエレ・ブラジェッティ 中島恵美 福岡 恵 宮里あや

指揮: 浦部 雪 (A. ホリターノ作品)

2022 年

8/24 (水)

昼夜2回公演 (同一プログラム)

昼公演 15:30 開演 (15:00 開場)

夜公演 19:00 開演 (18:30 開場)

日本福音ルーテル東京教会

東京都新宿区大久保 1-14-14

JR 山手線「新大久保駅」より徒歩約5分

◆チケット取り扱い・お問い合わせ

イープラス <https://eplus.jp> ギタルラ社 東京古典楽器センター Tel. 03-3952-5515

スタジオ・フォンテガラー Tel. 080-5461-7288, 080-3011-5917, 03-3983-3486

E-mail [studiofontegara@gmail.com](mailto:studiofontegara@gmail.com) HP <https://stanaka8.wixsite.com>

Ticket

全席自由

前売り ¥4,000 当日 ¥4,500

学生 ¥2,000 ※入場時に学生証をご提示ください。



## 「合奏の森」

器楽のみの合奏曲はルネサンス時代にイタリアで誕生します。新たな創造物であった当時の器楽曲はたちまち一世を風靡し、イタリア中で膨大な数の作品が書かれました。カンツォン、ファンタジア、リチェルカーレなどと名付けられたこれらの新しい合奏曲は、当時の作曲家の創造力の豊かさと創作にける情熱を500年後に生きる私達にもダイレクトに伝えてくれます。

世界初演となる新曲、ポリターノ作曲《生きた鳥の描かれた静物画》は2019年にラ・ルベルティーナのために作曲されました。現在イタリア始めヨーロッパ諸国で活躍する浦部雪氏の指揮のもと、ルベルティーナのメンバーがソプラニーノからバスまで、合計19本のリコーダーと共に10羽の鳥となってさえずります。

ルネサンス、そして現代、オールイタリアンプログラムによるリコーダー合奏の森へ、ようこそ！

## プログラム

- O. ヴェッキ (1550-1605) : ファンタジア
- P. ラッピ (1575-1630) : カンツォン 《ラ・コンタ》
- G. フレスコバルディ (1583-1643) : ミ、レ、ファ、ミによるリチェルカーレ
- A. ポリターノ (1969-) : 《生きた鳥の描かれた静物画》世界初演 (指揮: 浦部雪)
- ほか

Direction  
(A. Politano)

Yuki Urabe



Recorders

Ai Asai Terumichi Ohtsuka  
Risa Kawabata Nao Kirihata  
Asuka Takahashi Seiko Tanaka  
Daniele Bragetti Emi Nakajima  
Megumi Fukuoka Aya Miyazato



## ◆会場アクセス

JR山手線「新大久保駅」改札を出て大久保通りを右手に進み徒歩約5分。  
会場の駐車場はご利用いただけません。  
お車でお越しの方は近隣のコインパーキングをご利用ください。

## ◆感染症対策へご協力をお願い

会場内ではマスクの着用をお願いいたします。当日、発熱・咳など体調に異変を感じられた場合はご来場をお控えください。受付での検温、アルコール消毒、ソーシャルディスタンスの確保等へのご協力を何卒お願い申し上げます。

